

特集にあたって

About the feature articles

大竹秀明*

2022年8月2日(火)に太陽光発電部会セミナー「再生可能エネルギー分野で活躍する女性達」がオンラインにて開催された。太陽光発電の部会セミナーということもあり、太陽光発電関連の話題が半数を占めたが、風力発電のほか、電力、地中熱、バイオガスの各分野から合計11名の多様な分野の講演者に話題提供を頂いた。今回は事前に81名の参加登録があり、うち35名が学生であった。当日は、約60名弱に参加頂いた。今回も参加者限定で、2週間ほどのYouTubeによる公開も行われた。

今回は、女性のキャリアセミナーと位置付けた企画セミナーとするため、単なる研究紹介だけではなく、講演者自身のこれまでのキャリアの歩みや現状の仕事(研究や業務での活動)、さらには私生活とのバランスなどにも踏み込んで講演を頂いた。特に、高専生や学部生・大学院生、またはポスドクの方の今後の人生設計のロールモデルとしても参考となる話題提供を頂いた。講演後は、参加者より研究や仕事の内容に関する質問のほか、仕事と家庭の両立、育児・教育なども含めて悩み相談なども行われた。また、企業側の参加者も多くいたが、再生可能エネルギーに関わる女性の仕事、生活環境に関することや、一般質問から学生、企業に勤め始めた方々、研究者になりたての方々がどのような悩みや心配を抱

えているのか、現状を認識する上でも興味深く聴講頂いたものと思われる。

講演後は、アンケートにformsにて回答を頂いた。参加者の興味は、太陽光発電のみならず、幅広い再生可能エネルギーの各分野に広がっていた。また、研究内容だけでなく、それぞれが将来の方向性を決断しないとイケないシーンの中で、どのようなことを考え、進路決定の動機を持ち、判断をして進路を決定してきたのかを語って頂いた点は他に類がなく、新鮮であったという声が多かった。個人の現在に至るまでの生い立ち、現在悩んでいる内容についてオープンな議論ができたことについても、新しい試みであった。今後は、性別を問わず各分野で活躍する方々のキャリアパスに関する企画セミナーを希望する声もあった。回答頂いた意見は、今後のセミナーを企画する際の参考にさせて頂く予定である。

本特集号では、講演内容の特性上、執筆の了解を得られた講演者のみではあるが、研究内容のほか、キャリア形成、ワークライフバランスに関する意見、学生の皆さんへの激励の言葉などを述べて頂いている。

自身の研究の進め方、進路の決断、人生設計などにも参考になる話題が多いので、楽しんで頂ければ幸いである。

* 国立研究開発法人 産業技術総合研究所